

平成 13 年度第 1 回内分泌攪乱化学物質問題検討会議事概要

日時：平成 13 年 8 月 3 日（金） 10 時～12 時

場所：東条インペリアルパレス

出席委員：有蘭 幸司、井口 泰泉、井上 達、岩本 晃明、梶野 忠、香山 不二雄、鈴木 継美（座長）、住吉 好雄、高杉 暹、田辺 信介、遠山千春、本城 凡夫、松尾 昌・、村田 幸雄、森 千里、森田 昌敏、安野 正之、若林 明子

事務局：岩尾環境保健部長、小沢企画課長、安達環境安全課長、鈴木環境リスク評価室長、早水化学物質審査室長 他

議題：1 優先物質のリスク評価結果等について
2 その他

議事要旨：

- 1 ノニルフェノールが魚類に与える内分泌攪乱作用の試験結果について説明し、議論が行われた。
- 2 T B T が魚類に与える内分泌攪乱作用の試験結果について説明し、議論が行われた。
- 3 上記結果について意見等があれば 8 月 13 日(月)までに提出すること、その意見を踏まえ環境省が必要があれば修正した後に英訳したものを OECD に提出し、各国専門家のコメントも得て調整の上、確定することについて了承された。